

避難所開設訓練をおこないました！

東栄自主防災組織(自治会、町内会で編成)は、この3年間、避難所を確実に開設できるように訓練をしてきました。今年も、11月20日(日)に東栄小学校体育館で自治会長・町内会長・防災連絡委員・防災協力スタッフなど36人による避難所開設訓練をおこないました。

当日は参加者の積極的な働きで、約45分で避難所が完成しました。
訓練のようすを写真に示しますので、日頃の備えの参考にして下さい。



避難所全体



受付で避難所入所届けを出します
新型コロナ対策としてアルコールを準備



体育館の器具倉庫は診療室や
多目的室として利用



LED 照明(電池、太陽光を利用)
全部で25個あります



着替え用の小型テント



授乳・おむつ替え専用のテント
今年から粉ミルクを備えました



災害対策用トイレ、別名マンホールトイレ。災害時は校庭特設のマンホールの上に設置します。汚物は地下の貯留ピットに溜まる構造です。現在6基あり、内1基は車いす用です。このトイレのおかげで、汚物の問題は大きく進歩しました。



ワンタッチファミリールーム



ファミリールーム内の段ボールベット



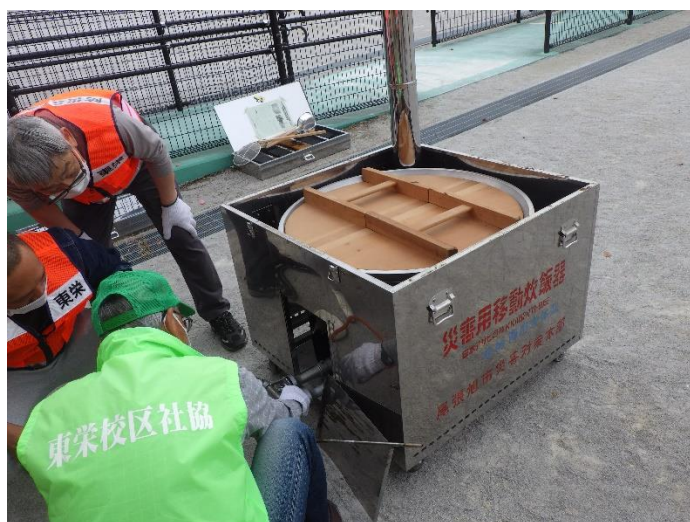
ダンボール間仕切り



照明、スマホ充電用ガソリン発電機



発電機を利用した投光器



炊き出し用巨釜80リットル。当日はカップうどんを用意しました。なお、防災倉庫にはカロリーメイトと乾パンを備蓄しています



小学校中庭にある応急給水拠点施設。常に10トンの水道水が貯留されています。

以上